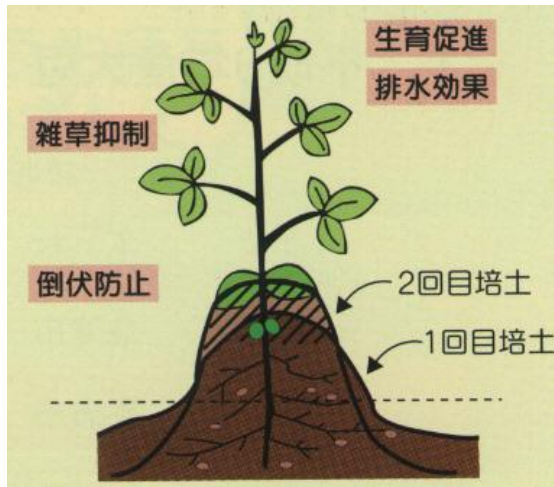


# 大豆情報 第3号

【営農日誌 P88、91～92参照】

1回目の培土は、ほ場の乾きを確認して、晴れ間に速やかに実施しましょう。  
培土は確実に2回行って、大豆の生育量を確保しましょう。

## 1. 晴れ間とほ場の乾きを見て、早めに確実な培土を！



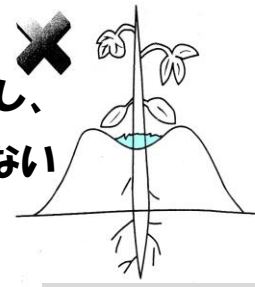
### 【1回目培土】

本葉2～3葉期(播種後20～25日後)頃に子葉が埋まる程度

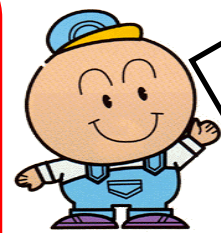
### 【2回目培土】

本葉4～5葉期(1回目培土の10日後)頃に初生葉が埋まる程度

株元にしっかり培土し、  
「培土もどき」にならない  
ように注意しましょう。



「培土もどき」



### 【培土の目的】

- ① 排水促進
- ② 根圏拡大
- ③ 雑草抑制
- ④ 倒伏防止

## 2. 雨水がたまらないように、溝を排水口に連結しましょう。

培土後は、額縁排水溝や培土でできた溝を手直しするとともに、  
溝と排水口を確実に連結し、ほ場内に水がたまらないようにしましょう。

### 【お問い合わせは】

砺波農林振興センター農業普及課砺波班 32-8113

となみ野農業協同組合生産企画課 32-8619 [einoubu@ja-tonamino.or.jp] (砺波市宮沢町3-11)

又は、最寄りの統合支店へお問い合わせ下さい。

支店名	TEL.	支店名	TEL.	支店名	TEL.
中央支店	32-3107	北部支店	32-2754	庄西支店	33-4130
庄東支店	37-0047	福野支店	22-3018	井波中央支店	82-1552
稲種センター	82-0117	資材配送センター	32-5440	あぐり館	32-5440

◎ 土日の営農相談は、あぐり館にて営農指導員が行っております。

**栽培履歴簿の記帳を行うとともに、「農業生産工程管理(GAP)」を確実に実施しましょう！**